Rotary 第2820地区
Tsuchiura South Rotary Club Weekly Report 編集 土浦南RC会報委員会

# 土浦南ロータリークラブ 週報

嵐山花灯路

会長 稲野邉 穣　幹事 高野 和彦
■ 例 会 場　ホテルマロウド筑波 TEL.029-822-3000
■ 例会日時　火曜日　12:30～13:30
■ 事 務 局　土浦市真鍋1-2-6 金塚ビル3F TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
■ ホームページ　http://tsuchiura-src.jp
■ Eメール　info@tsuchiura-src.jp

2018～2019年度
国際ロータリーテーマ

インスピレーションになろう

2018年12月4日　20号
2018年11月27日　第4例会報告

地区 HP　地区行事予定

1．点　　鐘　稲野邉会長
2．ロータリーソング斉唱
（奉仕の理想）
3．東風高校インターアクトクラブ紹介
インターアクト　吉田委員長
4．米山功労者表彰
5．幹事報告　高 野 幹 事
6．委員会報告
7．ニコニコボックス発表　塚崎副ＳＡＡ
8．出席状況報告　出席委員会
9．ＩＡＣ卓話
「インターアクト活動報告」
東風高校インターアクトクラブ
10．点　　鐘　稲野邉会長
11．ロータリーソング斉唱
（４つのテスト）

（司会進行　楢戸副ＳＡＡ）

**本日のプログラム**
年次総会に引き続き，霞ヶ浦市民協会 理事長 市村和男様の来賓卓話でございます。

**次週のプログラム**
12月11日(火)の例会は，川嶋治雄会員，桜井彩会員の新会員卓話でございます。

## 出席状況

| 会員数 | 出席数 | 出席免除 | 出席率 | 全員出席卓 | 3名以上欠席卓 | メークアップ | 出席訂正率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 名 | 名 | 名 | % | 卓 | 卓 | 名 | % |
| 93 | 65 | 7 | 71.43 | なし | 3・4・7・8・9 | 5 | 76.92 |

## 【米山功労者表彰】

・27 回　　片岡信彦
・ 9 回　　大浦昌彦，淀縄武雄
・ 6 回　　佐竹守正，
・ 5 回　　髙橋信子，塚本隆浩，中川　清
・ 3 回　　内田卓宏，酒井洋次，若山光司
・ 2 回　　飯田雅光，宇田邦利，楠　英夫，楢戸憲一
・ 1 回　　鈴木　昇，武本康典，八島広宣

## 【委員会報告】

### ロータリー財団　　完　賀　浩　光　委員長

ロータリー財団より今月最後のお願いです。各卓上に財団寄付申し込み用紙を置いてございますので，ご協力の程宜しくお願い致します。

# 【東風高校インターアクトクラブ活動報告】

東風高校インターアクトクラブ
増　田　瑞　希
遠　藤　里　菜

こんにちは。

東風高校インターアクトクラブ会長の増田瑞希です。

日頃は，私たちの活動をご支援いただきありがとうございます。また，土浦南ＲＣさんの例会に参加させていただきありがとうございます。

本日は，私たちが活動を通して学んだことを報告させていただきます。

東風高校 IAC の皆さん

最初に，今年の11月から始めた活動を報告します。

皆さんは，ユニクロと GU はご存知ですか。どちらもファーストリテイリングが運営している衣料品を扱う会社です。どちらの店舗でも，店頭で衣料品を回収しています。これは，世界的に資源の枯渇がいわれているなかで，限りある資源を大切に利用しようとする考えから起こっています。回収された衣料品は，約8割がリユースとして活用されています。これらの服は，国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）や世界各地の NGO・NPO とともに，難民キャンプや被災地への緊急災害支援など，世界中の服を必要としている人たちに届けられています。2018年8月末までの回収点数は，7,7570,000点の衣料品を回収し，3,029,000点を65の国と地域に支援されています。また，回収した服のうち，服としてリユースできないもの（約20％）は，高カロリー固形燃料（RPF）に生まれ変わり，エネルギーとして再利用されます。この固形燃料は，石炭など化石燃料の代替として，製紙会社などの専用ボイラーなどで使われています。

まだ集まった衣料品は，数点ですがインターアクトクラブ以外の方からも寄付をいただいています。来年，東風高校で行われる年次大会では，ワークショップとして衣類の回収と分類を行いたいと思います。

高カロリー固形燃料

ロヒンギャの難民問題についてお話します。

ロヒンギャは，ミャンマーに住んでいるイスラム教徒です。ミャンマーでは，仏教が多数派であり，弱い立場にあります。また，ミャンマーでは「不法滞在者」とみなされているため，移動の自由・就学・就職が厳しく制限されています。

ミャンマーにおけるロヒンギャの人口規模は80万人と推計されます。しかし，2017年以降のミャンマー国軍・警察・自警団などによる攻撃で国外に逃れたロヒンギャは60万ともいわ

れています。昨年8月時点で，アントニオ・グテーレス国連事務総長は，難民は50万人で，さらに25万人が潜在的な追放の危機にあると発表しました。これらからも，正確な難民の数が分かっていません。

現在でも，仏教との間で死者のでる衝突が頻発していますが，アウンサンスー・チーはこの問題についての解答を留保しており，政権を担ったいまでも解決の糸口が見えていません。

来年の2月6日の水曜日に，東風高校では，例年行っているロータリークラブさん主催の講演会で，在日ビルマロヒンギャ協会の方をお招きして，この問題についての理解を深めたいと思います。また，次年度の年次大会での基調講演にしたいと考えています。

ロヒンギャの難民キャンプ

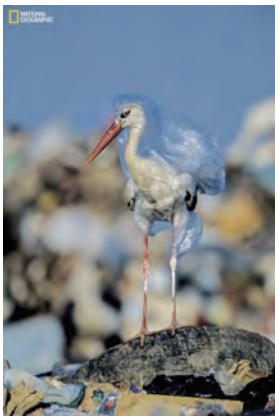
ロヒンギャの難民キャンプ

美化活動について

このアカウミガメは，地中海のスペイン沖でプラスチック製の古い漁網に絡まっています。このカメは，息をするために水面に首を伸ばすことはできていたが，救助されなければ死んでいたと思われます。

こちらは，ビニール袋に絡まったコウノトリです。幸運にも，呼吸ができる状態でしたが，そうでなければ死んでいたと思います。

現在，海洋プラスチック問題が叫ばれています。様々な生物の死骸から大量のプラスチックが出てくるニュースをよく見ます。また，私たちが食べる魚にまでマイクロプラスチックが含まれているといわれます。環境美化という視点からだけでなく，安全な社会を作るいみからもゴミ拾い活動を続けていきたいと思います。


ビニールに絡まった
コウノトリ

プラスチック網にかかるカメ

今回発表した活動以外にも，継続した活動を続けています。

月に一度のペースで訪問している，プルみっこ保育園での活動。年々学童の数が増えていることを実感しています。子どもたちは，私たちがくることを本当に楽しみにしているので，今後も続けていきたいと思います。

募金活動は，緑の羽根と赤い羽根の募金を行っています。それぞれ，1週間ずつ行っております。今年の5月に行った緑の羽根募金では，過去最高の8,532円が集まりました。赤い羽根は，明日まで行っています。

園芸活動は，今年3年目です。今年は，コキアの繁殖する力が強いことと外来種の花が猛威を振るっていることを学びました。

そして，ローターアクトクラブの方々との活動も続けております。今年度は，7月16日に泳げる霞ヶ浦祭りでのお手伝いをさせていただき，10月7日の土浦花火大会翌日の清掃活動にもご一緒させていただきました。

今後も，問題意識をもちながら，活動を深めていきたいと思います。

本日は，ご清聴ありがとうございました。

**インターアクト地区委員**　　楠　　英　夫　会員

地区のインターアクト委員として出向しております楠でございます。東風高校にインターアクトが出来てから7年程経ちます。初めの頃は何を目的に活動していいのか分からなかったり会長を選ぶにしても中々決まらなかったりしましたが，今は自分から積極的に手を挙げて会長になる方々も多くなりました。会長の指導でうまく動いているなぁというのが長年見てきた私の感想です。来年の年次大会も東風高校で開催しますので多くの皆様の参加をお待ちしております。

インターアクトの活動は4月から始まるため，1月頃から準備を始めるようになりますが，ロータリークラブは年度の切り替わりが7月なのでどうしても6か月位のずれがあります。そのような観点から次年度のインターアクトの委員長を早めに決めて頂きたいと思います。

7月下旬に研修旅行があります。その研修旅行に関しては1月頃から場所や対応を検討していくことになりますが，地区の意向だけでなく担当クラブの意向を考慮していきたいと考えております。

今後とも皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

稲 野 邉　　穣　会長

東風高校インターアクトクラブの皆様，今日はありがとうございました。

先程の卓話で伺った古着収集を当クラブでも協力していきたいと思います。皆さまのタンス奥に眠っているユニクロしたいと思いますので，ご協力をお願い致します。